

令和7年度 豊島区立西巣鴨中学校 学校経営方針

豊島区教育委員会 教育目標

次の育成に向けた教育を重視する

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 地域社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造性豊かな人間

西巣鴨中学校 教育目標

心身を鍛え、たくましい身体と国際社会に貢献する人間性を備えた生徒

- 自ら学ぶ人になろう
- 思いやりのある人になろう
- 社会に貢献する人になろう

基本方針

- (1) 人権教育と豊かな心をはぐくむ教育の推進
- (2) 個性や創造性を伸ばし、資質・能力を育む教育の推進
- (3) 健やかな体の育成と健康教育の推進
- (4) 一人一人を大切に教育の推進
- (5) 安全・安心な学校づくりと教育環境の充実
- (6) 家庭・地域社会との連携・協働の推進

<目指す生徒像>

- 学校・家庭・地域社会の一員として、自分の役割と責任を自覚し、ともに支え合おうと努める
- 主体的に学び、対話し、考えを深め、適切に判断して行動できる
- 多様性を理解し、互いの立場、考え、良さ、違いを認め合いながらより良く生きようとする

<目指す学校像>

- 一人ひとりの能力を最大限に伸ばし、目標達成と夢の実現に向け、充実した支援を行う
- 自己肯定感や自己有用感を高める（認め、褒め、励まし、寄り添う指導の重視）
- 安全な環境で安心して学び、生き生きと過ごせる
- 地域の教育力を生かし、連携・協力する

<目指す教職員像>

- 生徒一人ひとりの良さを見出し、引き出し、伸ばすことができる
- 心身の健康を大切にし、互いの状況を思いやりながら力を伸ばし合い、協働性を高める
- 危機管理意識を高くもち、気付き、行動し、的確に判断できる
- 教育公務員として施策や社会の変化を踏まえ、向上心をもって、絶えず学び続ける

(1) 学習指導

- ① 基礎・基本となる知識及び技能の確実な習得を図るため、授業のめあての提示と振り返りを行い、授業改善を推進する。
- ② 道徳性の涵養を図るため、「特別の教科道徳」を要として教育活動全般を通じて自己をみつめ、多面的・多角的に考える学習活動を行い、道徳教育の充実を図る。
- ③ ICT 機器（一人1台タブレット端末等）の有効的な活用を推進し、情報活用能力を育成するとともに情報モラルの育成を図る。
- ④ インクルーシブ教育の理念を踏まえ、障害の有無にかかわらず、相互に活動する交流、共同学習等の機会の充実を図る。
- ⑤ 個別指導計画及び個別の教育支援計画に基づき、一人一人の能力を最大限に伸長する教育活動を推進する。

(2) 生活指導・進路指導

- ① 人権尊重の精神を基盤に、教育活動全体において人権教育を推進する。
- ② 「豊島区いじめ防止対策推進条例」及び「同基本方針」を踏まえ、いじめの未然防止・早期発見・早期対応等を組織的にを行い、自分の生命を大切にするとともに他者の生命を尊重する態度の育成を図る。
- ③ 健康に対する意識を高め、望ましい生活習慣を身に付け、生涯を通じてたくましく生きるための体力の向上を図る。
- ④ 心身の健康を管理・維持するための食育を推進するとともに「学校給食における食物アレルギー対応指針」に基づいた食物アレルギー対策を徹底し、事故予防と事故発生時の適切な緊急対応について組織的に取り組む。
- ⑤ 教科横断的に安全教育や防災教育の充実を図り、自ら自然災害や交通事故、犯罪との様々な危険を予測し、回避する力を高める。

(3) 学校運営

- ① 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）等を通して教育活動を評価・検証し、学校・家庭・地域の協働体制の充実を図る。
- ② 日常的な対話や観察、心理検査の実施と分析、校内委員会の効果的な運営を行い、教育相談の充実を図る。
- ③ 不登校、いじめ等の困難な課題を抱える生徒の悩みや状況を的確に把握するための連絡・報告・相談を教職員・保護者間において徹底し、関係機関との適切な連携を図りつつ支援を行う。
- ④ インクルーシブな教育を推進するため、通常の学級における特別支援教育の充実を図り、多様性に対応した適切な連携を行うとともに教員の専門性や指導力を高める。
（連携：特別支援教育コーディネーター、スクール・カウンセラー、スクール・ソーシャル・ワーカー、巡回臨床心理士、特別支援教室専門員、不登校対策支援員、不登校対応巡回教員等）

(4) 特別指導・その他

- ① 課題を捉え、自己と向き合い、他との交流等を経て自己解決する能力の育成を図るため、日常生活に結び付く課題、今日的な社会の課題について学ぶ学習を行う。
- ② 校外学習や移動教室等を通して体験学習や集団活動の実践を重ね、所属感や連帯感、公共の精神や規範意識を醸成し、自己指導能力を育成する。
- ③ 西巣鴨中ブロック（西巣鴨中、巣鴨小、朋有小）の交流や連携を通して子供の発達や学びの連続性を意識した小中連携教育の充実を図る。
（連携：西中を知る会、清掃活動、あいさつ促進の取組、作品交流、SDGs達成に向けた取組等）
- ④ SDGs11「住み続けられるまちづくり」を目指した「西巣鴨中バラ見守り隊」の活動等を通して地域の教育力を生かした学校づくりを推進する。

(5) 能力開発（OJT、研究、研修、自己啓発）

- ① 生徒一人ひとりの良さを見出し、引き出し、伸ばすことのできる教職員の育成を図る。
- ② 心身の健康を大切にし、多様な教職員の関わり合いの中で力を伸ばし合い、成長する教職員の育成を図る。
- ③ 危機管理意識を高くもち、気付き、行動し、的確に判断できる教職員の育成を図る。
- ④ 教育公務員として施策や社会の変化を踏まえ、向上心をもって、絶えず学び続ける教職員の育成を図る。